

対象機器：ルームエアコンディショナ、パッケージエアコンディショナなど

■背景及び課題

- ・地球温暖化防止のため、A2L微燃性の新冷媒などの安全性の議論が進んでいる。又、A2(弱燃性)、A3(可燃性冷媒)の緩和見直しの検討が行なわれている。



■活動方針

1. 冷媒(A2L微燃性冷媒)の追加を提案。
2. 冷媒(A2弱燃性、A3可燃性冷媒)の緩和提案
WG16に参加し、日本意見反映を実施(安全性の確保)



■成果

◆ エアコンの一例(ダイキン殿Webより)

1. 日本提案のA2L冷媒の安全に対して、WG9に積極的に参加し、規格案の検討を実施し、CDVに賛成投票実施。
2. 冷媒(A2弱燃性、A3可燃性冷媒)のWG16に毎回2名参加。

■今後の予定

1. CDVの各国意見に対するWG9での審議をJEMAで実施。その後、FDIS投票実施。
2. A2(弱燃性)、A3(可燃性冷媒)の緩和見直しについて意見反映を実施。